

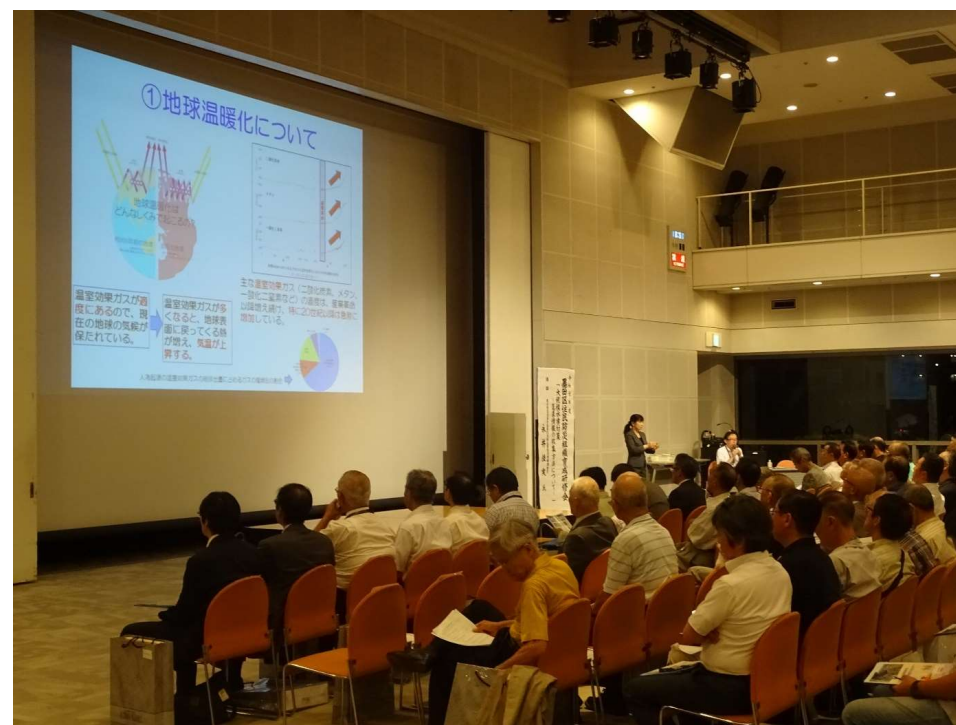
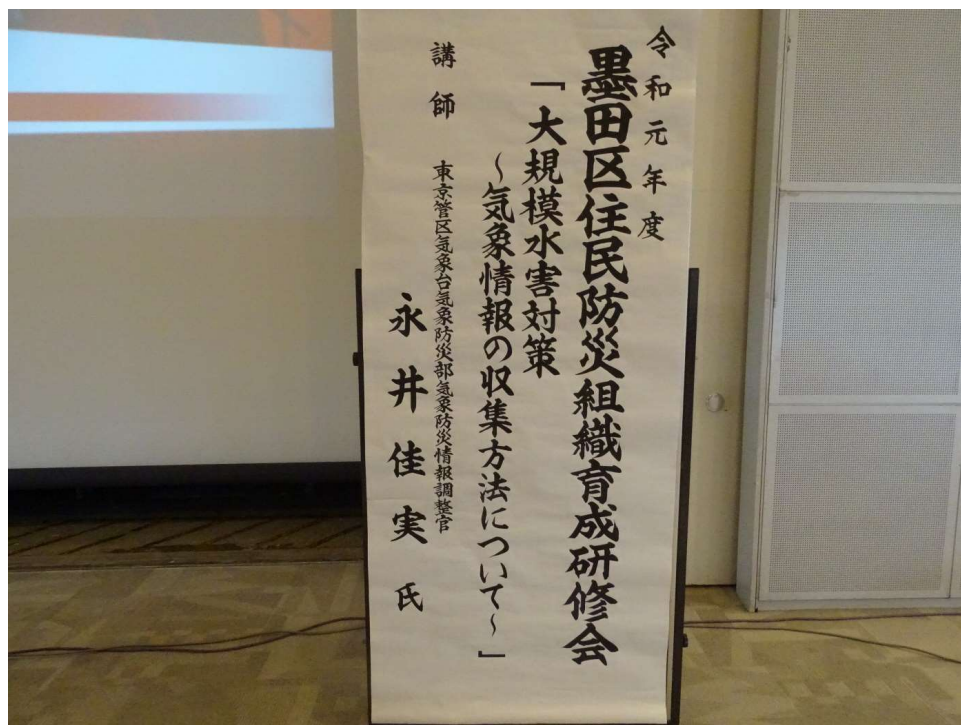
# 自助・共助の仕組みの強化

墨田区

## 取組の実施内容を記載

○「墨田区住民防災組織育成研修会」にて、東京管区気象台の方を講師とし、大規模水害対策について講演を実施。

## 取組状況がわかる写真や資料を添付



# 浸水実績等の周知

江東区

- 展示名：まちの記憶と未来展
- 開催頻度：毎年7月～9月頃開催
- 取組主体：江東区
- 過去の水害の記録や歴史のパネル展示
- ハザードマップと展示資料冊子の配布



写真1. 豊洲文化センター



写真2. 江東区役所庁舎

- 訓練名：令和元年度 江東区・第七消防方面 合同水防訓練
- 開催日：令和元年6月1日（土）
- 取組主体：江東区、東京消防庁第七消防方面本部、
- 取組参加機関：東京消防庁第七消防方面内各消防署、  
城東消防団、深川消防団、東京都下水道局、  
国土交通省荒川下流河川事務所、  
江東建設業協会、他
- 水防訓練と各種水防工法の実施
- 協力機関による特殊車両やパネルの展示



写真1. 水防訓練の様子①



写真2. 水防訓練の様子②



写真3. 関係機関展示車両

# 水害ハザードマップ作成、改良と周知

江東区

- マップ名:江東区洪水・高潮浸水ハザードマップ
- 外力を想定最大規模降雨とした洪水ハザードマップへの改定
- 高潮浸水ハザードマップの新規作成
- 避難に関する情報や、江東区の歴史をまとめた冊子(資料編)の新規作成



写真1. 江東区洪水高潮ブックレット  
江東区洪水・高潮ハザードマップ



写真2. 江東区洪水・高潮浸水ハザードマップ  
作成検討委員会の様子

- 学識者、国土交通省、東京都、東京消防庁、警視庁それぞれの関係機関から委員を招き、3回の検討委員会を開催し、ハザードマップと冊子(資料編)の掲載事項の検討と、水害発生後の排水方法を検討した。
- ハザードマップの全戸配布を行い、区民に周知を行っていく。

# 荒川下流河川事務所での住民向けのWS

葛飾区

国土交通省荒川下流河川事務所にご協力をしていただき、住民むけのワークショップを開催しました。地域の浸水リスク等について学習をした上で、マイタイムラインの作成に取り組みました。

1歳から80代までの幅広い年齢層にご参加いただき、台風接近時等に、自分や家族、近隣住民の命を守るために、どのようなことができるのか、話し合うことができました。



# 水害に関する防災教育の推進

江戸川区

- 大規模水害について防災学習にて実施するため、モデル校(小学校4年生)にて実施。
- 令和2年度から区内全校(小学4年生を対象)で実施予定。



- モデル校として現在3校実施済み。
- 小学生にもわかりやすいようにルビつきわが家の広域避難計画(マイタイムライン)の作成

# 要配慮者利用施設における「避難確保計画」作成の説明会

江戸川区

- 水防法に基づく要配慮者利用施設(1038施設)対象に説明会を実施
- 避難確保計画の義務化等、江戸川区水害ハザードマップの説明、「避難確保計画」書き方の説明

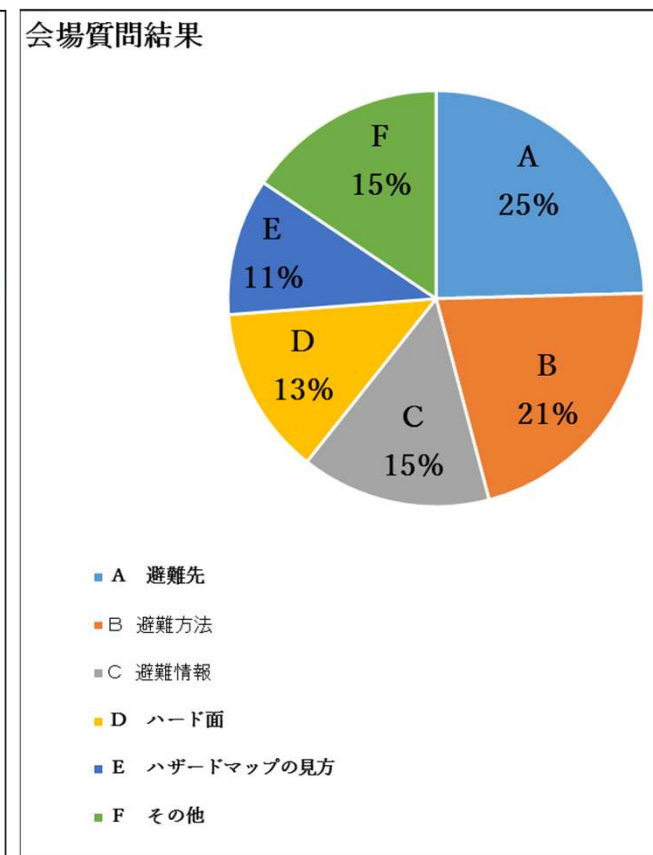
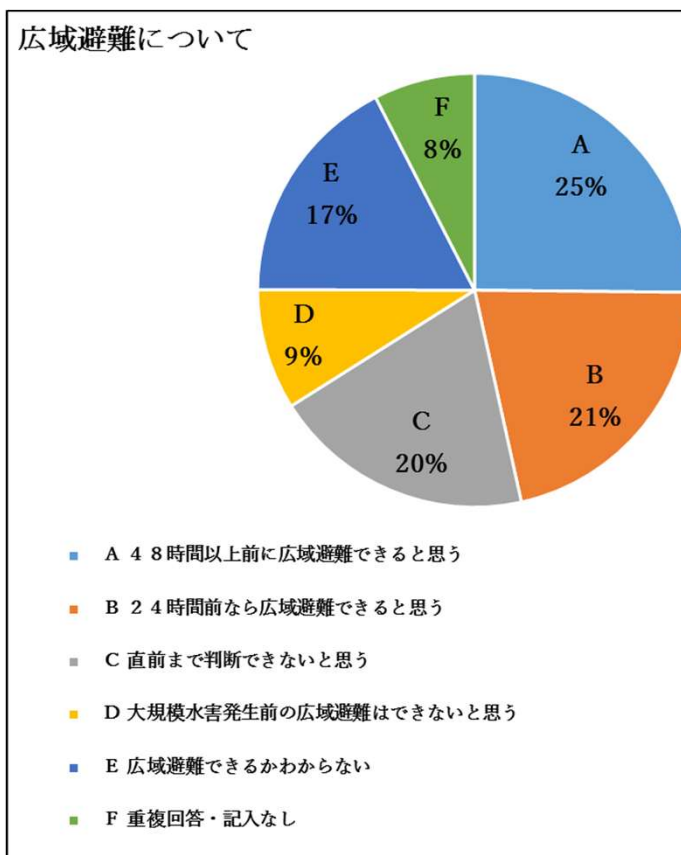
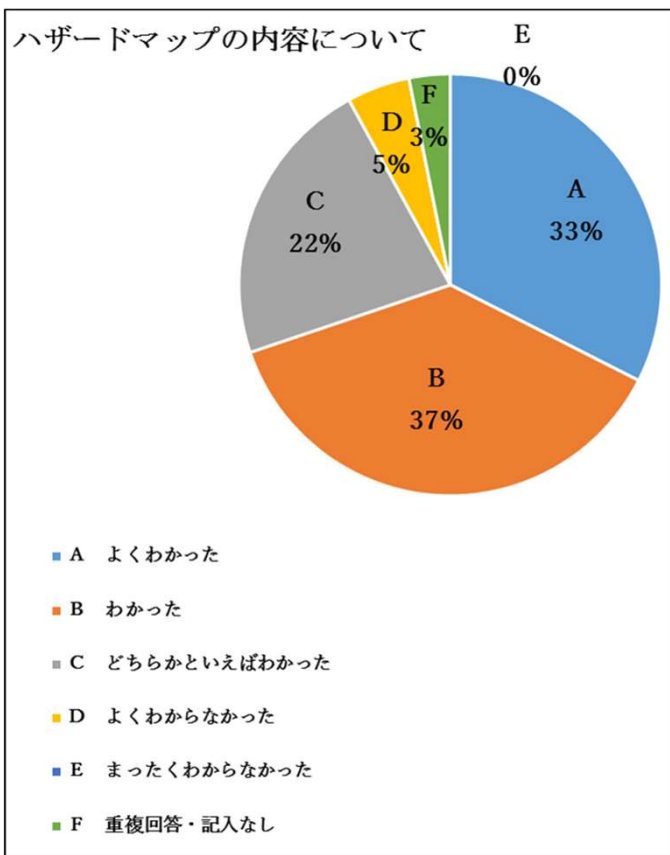


- 「避難確保計画」様式を江戸川区版として作成
- 手引きやQ&A等について江戸川区ホームページに掲載

# 水害ハザードマップの周知と啓発

江戸川区

○6月上旬、江戸川区水害ハザードマップの説明会を6地区で開催(参加者626名)



○説明会後も講演会(自治会等の依頼)は引き続き実施  
(令和元年11月現在、約50講演を行い、約3500名参加)